

広い視野を持って アクティブに働ける職場

新原 沙季

Shinbaru Saki

税務職員 | 2015年採用

久留米税務署 個人課税部門



Question

1

現在の仕事内容について教えてください

私は個人課税部門で、個人事業者の方が提出してきた申告書の内容が正しいかどうかを確認する調査事務を担当しています。調査事務は、実際に、個人事業者の方の事業所等を訪れ、事業概況の聴取や帳簿書類を確認する他、金融機関等への反面調査を行い、申告内容が正しいかの確認をしています。また、一年の中でもっとも忙しい確定申告期には、多数の納税者の方と面接し、税法の取扱いなどの相談を受けています。

税法や社会情勢など、学ぶことが多く大変ですが、充実した日々を送っています。



Question

2

志望動機について教えてください

私がこの仕事に興味を持ったのは、高校で現職の方の話を聞いたことがきっかけでした。

それまで、税務署の仕事について全く知りませんでしたが、国の根幹である歳入に関わり、専門性を追求できるこの仕事に魅力を感じました。また、調査などで、様々な納税者の方と接することにより、事業内容やその業種についての知識も深まるなど、自分の視野を広げることができる職場だと思い、志望しました。



Question

3

職場の雰囲気はどうか

私自身、この職場に対して堅苦しいイメージを持っていましたが、実際に働いてみると、明るい雰囲気、上司や先輩方に気軽に相談できる環境があります。日々の業務で困ったことがあれば、経験豊富な先輩方が問題解決のために手を差し伸べてくれ、的確な指導をさせていただきます。

また、同年代の職員も多いため、お互いに意見を出し合い、切磋琢磨しながら、仕事に取り組んでいます。



メッセージ

Message



税務の職場は、専門性の高い職種であるため、難しそうなイメージを持たれるかもしれませんが、私自身、税法について全く知りませんでしたが、充実した研修制度や、上司や先輩方の心強いサポートがあるため、安心して仕事に取り組むことができます。大変なこともあります、国家の財政を担うやりがいのある仕事ですし、自身のスキルアップができる職場です。

この職場で、皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。